



いわきの子

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く 子どもの育成」

岩城小学校
学校便り
第39号
R4.9.21
文責：佐藤

思い出に残る 5年宿泊体験学習

9月15日（木）から16日（金）は、5年生の宿泊体験学習でした。これは、①集団行動を通して、健康安全の大切さと集団生活の楽しさを知り、同時に公德心を高める ②野外活動等を通して交流を図り、互いのよさを知ることによって望ましい人間関係を育てる ③ふるさとのよさに触れることを目的としています。5年生は、「笑顔で仲良く、思い出に残る宿泊体験学習にしよう」というテーマを掲げて、臨みました。

初めての野外炊飯は炊事場とかまどに分かれて協力し、どの班も美味しいカレーができたようです。プロジェクトアドベンチャーや追跡ハイクでも班の友達と力を合わせ、楽しい活動になったようです。ハイテンションだった夜のかがり火ファイヤーではスタンプで盛り上がり、火の有難みと“友情”についても感じる事ができたと思います。

最後は二古地区の清光院さんで座禅体験をさせていただき、高ぶった気持ちを落ち着け、すっきりした表情で学校へ戻ってきました。

これらの貴重な体験で学んだことを、今後の生活に活かしてほしいです。



